

## 5. 滞在中の日程

年月日	訪問先名称・訪問内容（研究討議・講演・視察等）
8月24日	来日
8月25日	兵庫教育大学を訪問。社会系史学資料室にて研究討議
8月26日	岡山大学社会科学文化研究科を見学訪問。講演
8月27日	徳島大学総合科学部を訪問。交流会
8月28日	徳島県立博物館鳥居龍藏の特蔵室を参観。午後京都大学人文科学研究所の図書室および金閣寺を参観
8月29日 ～8月30日	日本の台湾史研究会と台湾の台湾歴史学会共催シンポジウム『東アジアの近代化と台湾社會の變遷（東亞近代化與臺灣社會變遷）』に参加、「雲林大埤郷保生大帝信仰與祖籍之研究」を報告
8月30日	離日

(注) 来日日及び離日日を含めて記入してください。

## 6. 研究討議・研究協力等実施の状況とその成果

8月25日10時史学資料室において、受入研究者松田吉郎は、招へい者李明仁教授、同プログラム協力者南埜猛教授、学生修士2年生曾根脩平、修士1年生宮井沙耶加、学部3年生小国彬仁と互いに研究報告を行ない、李明仁教授から多くのアドバイスを戴いたほか、台湾の教科書問題等台湾事情を紹介して戴きました。この研究討議によって、受入研究者・協力者と学生一同は、台湾の歴史研究に関する新しい知見を獲得することができ、互いに研究視野を広げたと考えます。

## 7. 外国人招へい研究者事業に対する意見・要望等

外国人招へい研究者事業を通じて、海外の招へい研究者と学術交流ができ、研究視野を広げ、研究上の新しい刺激をえて、同事業の担当者や職員等に非常に感謝しています。

計画名称：『外国人研究者短期招へいプログラム』

研究題目：「清代・日本統治時代嘉義研究」

招募者：国立兵庫教育大学・学校教育研究科 松田吉郎教授

共同研究者：台湾国立嘉義大学・応用史学系 李明仁 教授

期間：2014. 8/24～8/31

内容：

8月25日朝9時兵庫教育大学を訪問、10時史学資料室に松田吉郎教授とミーティング、他に同プログラム共同主持人南埜猛教授、学生修士2年生曾根脩平さん、修士1年生宮井沙耶加さん、学部3年生小国彬仁さんも出席していた。

松田吉郎教授が提出した「羅山信用組合について」の論文資料篇に対し、信用組合の幹部名リストから逐一に比較すれば、当時嘉義紳士の概況を知る事ができ、組合の働きと構成の状況をも理解することができるかもしれないと提案した。曾根脩平さんが提出した「嘉義マラリア防遏史」は、三間厝自治振興会の事例を引用した。この地には、丁度「医神」の保生大帝の廟があり、伝染病が流行していた時、保生大帝信仰は精神上では、この地の村民を如何に慰めたのかを考察することができるかもしれないと建議した。宮井沙耶加さんの「唐・宋の服飾について」綱要に対して、私個人の意見として、唐宋変革の問題が最も注意すべき所である。特に安史の乱の後、唐人の「夷夏之防」は文化および服装に影響を与えた可能性があり、非常に注意に値する所である。また、姉尾達彦が岩波講座に発表した世界歴史の文章を参照することを薦めた。小国彬仁さんの「歴史教科書を巡ると共通教科書—日本・中国・韓国として欧州—」という論文のテーマは大きすぎると考える。教科書に学術的成果を直ちに反映することができず、多くの人がある成果を賛同してからこそ、教科書に記入することができる。このほかに政治的介入も無視できない要素である。さらに、国際的輿論も教科書の編纂に影響する。最後に皆さんと最近台湾教科書の微調整等問題に関して討論を行なった。

内容が多かったが、各自が異なる視点から問題をアプローチしていたため、私の考えの筋道に刺激を与え、研究の視野をも大きく広げた。

8月26日、岡山大学を見学訪問。社会科学文化研究科を訪問し、「臺灣史学界歴史研究的回顧與展望」の講演を行なった。

8月27日、徳島大学を見学訪問。総合科学部を訪問し、交流会を行なった。

8月28日、午前中、徳島県立博物館鳥居龍藏の特蔵室を参観。午後京都大学人文科学研究所の図書室および金閣寺を参観。

8月29日～8月30日、日本の台湾史研究会と台湾の台湾歴史学会共催シンポジウム『東アジアの近代化と台湾社會の變遷〈東亞近代化與臺灣社會變遷〉』

に参加し、「雲林大埤郷保生大帝信仰與祖籍之研究」を報告した。

この7泊8日の日本短期研究は、私が初めて日本で学術活動に従事した旅である。ここでの見聞は、過去私が文章や雑誌を読んで知ったことと異なり、よい経験をさせてもらった。生活上においても、学術研究上においても新しい体験と刺激をえて、貴校と松田吉郎教授の要請と手配に非常に感謝している。しかし、その間、松田吉郎教授が交通事故に遭われ怪我を負い、この計画の全過程に参加できず、非常に遺憾に思う。ここで、松田吉郎教授の早急の回復を祈り、10月下旬の嘉義研究学術研討会で松田吉郎教授の出席をみることを期待している。